

飯山の新市民会館建設場所 現飯山駅西側に決定

飯山市は26日、老朽化した市民会館に代わる新市民会館の建設場所を、JR飯山駅西側に決めた。市の「(仮称)飯山ぶらざ建設検討委員会」が示した3案の中から足立正則市長が絞り込み、同日の市議会全員協議会に報告。議案側に異論はなかった。

委員会は他に「飯山市役所周辺」「北陸新幹線飯山駅東側」を挙げた。市長によると、JR飯山駅西側は市民会館などがある総合学習センターに近く、市と市開発公社が所有する土地を活用できる。

市役所周辺は用地取得に費用と時間がかかり、北陸新幹線駅東側は駅前区画整理事業「整備予定の道路」



市は2014年度末に完成予定。市長は「市民はもちろん、広域の住民にも使ってもらおう施設にする」と述べた。

は、にぎわい創出には通路利

この調整が必要」といった課題があるとした。

新市民会館は2014年度末に完成予定。市長は「市民はもちろん、広域の住民にも使ってもらおう施設にする」と述べた。

市は全員協議会で、市内3スキー場(斑尾高原、戸狩温泉、北首温泉ファミリー)で

22日に行った空間放射線量測定結果を報告。いずれも

毎時0.03〜0.04マイクロシーベルトで、

同市役所と同じ日の測定値(同0.05〜0.06マイクロシーベルト)を下回った。また、下水道料金を来年夏から値上げする考えを説明。一般的な家庭の値

上げ幅は月額35〜97円としている。

いて意見を出し合う検討委員会

市民会館に代わる新市民会館の建設場所を、JR飯山駅西側に決めた。市の「(仮称)飯山ぶらざ建設検討委員会」が示した3案の中から足立正則市長が絞り込み、同日の市議会全員協議会に報告。議案側に異論はなかった。